



ノルディック クロカン ミドル



川除大輝選手が8位入賞！

日本からは7名の選手が出場し、男子立位の川除大輝選手が8位に入賞しました。

【日本選手の成績】

【男子】

▼立位の部

- 8位 川除 大輝(LW5/7/富山県、日本大学・日立ソリューションズJrスキークラブ) 37分23秒9
- 12位 佐藤 圭一(LW8/愛知県、セールスフォース・ジャパン) 39分58秒8
- 15位 岩本 啓吾(LW3/岐阜県、土屋ホーム) 41分18秒7

[優勝:王 晨陽(中国) 33分07秒8]

▼視覚の部

- 16位 有安 諒平(B2/東京都、東急イーライフデザイン/杏林大学) 45分01秒8
- 藤田 佑平(ガイド/北海道、スポーツフィールド)

[優勝:ブライアン・マッキーバー(カナダ) 33分06秒6]

▼座位の部

- 30位 森 宏明(LW12/東京都、株式会社朝日新聞社/HOKKAIDO ADAPTIVE SPORTS)43分07秒9

[優勝:毛 忠武(中国) 29分10秒7]

【女子】

▼立位の部

- 14位 出来島 桃子(LW6/新潟県、新発田市役所) 46分55秒3
- 15位 岩本 美歌(LW8/富山県、北海道エネルギーJrパラスキーチーム/雄山高校) 55分17秒0

[優勝:オレクサンドラ・コノワ(ウクライナ) 41分18秒0]



▼岩本 啓吾選手

今日は硬いバーンのうちにできるだけ距離を稼ごうと思って飛ばして入りましたが、3周目からペースが落ちてきてしまいました。後半は気温が上がり雪がザクザクになりましたが、最後のレースだったので気持ちを切らさずに走り切りました。明日のリレーでは、第一走頑張ります。

▼有安 諒平選手

これまでのトレーニングで積み重ねてきたことを着実に発揮することができたレースでした。しかしながら、同時に世界との距離を感じさせられる結果でもありました。ここにたどり着くまでに支えていただいた全ての皆様へ感謝しつつ、今回得られた経験を今後の競技生活に活かしていきたいと思えます。今後とも応援よろしくお願いたします。

▼藤田 佑平ガイド

本日の12.5kmフリーは私たちがエントリーしている最後のレースでした。途中から雪面の状況が大きく変化するタフなレースでしたが、今できる最低限のパフォーマンスを発揮できたと考えています。しかし私たちはこの内容や結果には満足しておりません。定めた目標に向けて引き続き努力を重ねさらなる高みを目指します。引き続き応援よろしくお願致します。最後に、さまざまなサポートをしてくださったスタッフ、企業、家族、そして、有安選手に感謝します。